

氏名	遠藤 敦
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博乙第 2897 号
学位授与の日付	平成7年 6月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	改良型神経伝達物質放出測定装置による EIマウス海馬切片よりの神経伝達物質放出と抗てんかん薬 ゾニサミドの影響に関する研究
論文審査委員	教授 庄盛 敏廉 教授 黒田 重利 教授 岡 鎮次

学位論文内容の要旨

先天的にけいれん素因を有する EI マウス（側頭葉てんかんモデル）を用いて抗てんかん薬ゾニサミドの海馬切片からのアスパラギン酸とγ-アミノ酪酸（GABA）の放出に対する影響を調べた。従来、我々が使用してきた神経伝達物質放出測定装置に改良を加え、より正確かつ安定に EI マウス海馬切片よりの神経伝達物質放出の測定を行った。その結果、けいれん誘発のための放り上げ刺激を行っていない EI マウスにおいては、ゾニサミドは投与量依存的に海馬切片からの GABA 放出を促進させること、及び反復して放り上げ刺激を行った EI マウス海馬切片からの GABA 放出に対しては影響を与えないことを明らかにした。

論文審査結果の要旨

本研究は、神経難病の一つ『てんかん』の神経薬理学的側面についてモデル動物を用いて研究したものであるが、従来あまり調べられていなかった抗てんかん薬の一つ『ゾニサミド』と抑制性神経伝達物質GABAの放出との関係について、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。